

2022年9月4日 午前礼拝
「恵みの福音」 説教:大木英雄牧師

【引用聖句】使徒 9:1~5

- 1 さてサウロは、なおも主の弟子たちに対する脅かしと殺害の意に燃えて、大祭司のところに行き、
- 2 ダマスコの諸会堂あての手紙を書いてくれるよう頼んだ。それは、この道の者であれば男でも女でも、見つけ次第縛り上げてエルサレムに引いて来るためであった。
- 3 ところが、道を進んで行って、ダマスコの近くまで来たとき、突然、天からの光が彼を巡り照らした。
- 4 彼は地に倒れて、「サウロ、サウロ。なぜわたしを迫害するのか」という声を聞いた。
- 5 彼が、「主よ。あなたはどなたですか」と言うと、お答えがあった。わたしは、あなたが迫害しているイエスである。

【説教要約】

(A) 地獄へ落とされて当然な者を愛されたキリスト

使徒 9:1~9

- 1 さてサウロは、なおも主の弟子たちに対する脅かしと殺害の意に燃えて、大祭司のところに行き、
- 2 ダマスコの諸会堂あての手紙を書いてくれるよう頼んだ。それは、この道の者であれば男でも女でも、見つけ次第縛り上げてエルサレムに引いて来るためであった。
- 3 ところが、道を進んで行って、ダマスコの近くまで来たとき、突然、天からの光が彼を巡り照らした。
- 4 彼は地に倒れて、「サウロ、サウロ。なぜわたしを迫害するのか」という声を聞いた。
- 5 彼が、「主よ。あなたはどなたですか」と言うと、お答えがあった。わたしは、あなたが迫害しているイエスである。
- 6 立ち上がって、町に入りなさい。そうすれば、あなたのしなければならないことが告げられるはずです。」
- 7 同行していた人たちは、声は聞こえても、だれも見えないので、ものも言えずに立っていた。
- 8 サウロは地面から立ち上がったが、目は開いていても何も見えなかった。そこで人々は彼の手を引いて、ダマスコへ連れて行った。
- 9 彼は三日の間、目が見えず、また飲み食いもしなかった。

サウロはパリサイ人で律法を守ることによって天国へ入れていただけると真面目に考えていました。しかしクリスチャンはイエス様が罪人の身代わりとして十字架せ死んでくださり、死人の中から三日目に蘇ったと信じるなら天国へ入れていただけると信じる者です。

ローマ 5:8

しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。

死人の中から三日目に蘇られたと信じるだけで天国へ入れてくださると信じています。

ローマ 10:9

なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。

パウロは真面目に律法を守らなければ天国へいれていただけないと信じていました。ですから「神様がイエス様を三日目に死人の中から蘇らせたと信じただけで救われる」そんな馬鹿な教えを信じているクリスチャンは皆殺しにすべきだと考えて、実際にクリスチャンを捕まえて殺していた人です。パウロは殺人者です。必ず地獄へ落とされます。

ヘブル 9:27

そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、

パウロこそ地獄へ落とされて当然な人です。

使徒 9:3~5

3 ところが、道を進んで行って、ダマスコの近くまで来たとき、突然、天からの光が彼を巡り照らした。

4 彼は地に倒れて、「サウロ、サウロ。なぜわたしを迫害するのか」という声を聞いた。

5 彼が、「主よ。あなたはどなたですか」と言うと、お答えがあった。わたしは、あなたが迫害しているイエスである。

サウロは、イエス様が死人の中から三日目に蘇ったことを信じているクリスチャンを皆殺しにしていた人です。そのサウロに三日目に死人の中から蘇られたイエス様がお会いしてくださったのです。地獄へ落とされて当然なサウロをイエス様は愛してくださったのです。これ以上の恵みがあるでしょうか。私たちクリスチャンもサウロと同じ殺人者なのです。

マタイ 5:21&22

21 昔の人々に、『人を殺してはならない。人を殺す者はさばきを受けなければならない』と言われたのを、あなたがたは聞いています。

22 しかし、わたしはあなたがたに言います。兄弟に向かって腹を立てる者は、だれでもさばきを受けなければなりません。兄弟に向かって『能なし』と言うような者は、最高議会で引き渡されます。また、『ばか者』と言うような者は燃えるゲヘナに投げ込まれます。

私たちは殺人者ですから地獄へ落とされて当然なものです。

マタイ 22:39

あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。』という第二の戒めも、それと同じようにたいせつです。

「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ」を守れないクリスチャンも地獄へ落とされて当然なのです。

地獄へ落とされて当然な私たちをイエス様は愛して十字架でご自分の命を捨ててくださったのです。これ以上の恵みがあるでしょうか。

(B) 地獄へ落とされて当然な者と共にいてくださるキリスト

使徒 9:10~17

10 さて、ダマスコにアナニヤという弟子がいた。主が彼に幻の中で「アナニヤよ」と言われたので、「主よ。ここにおります」と答えた。

11 すると主はこう言われた。「立って、『まっすぐ』という街路に行き、サウロというタルソ人をユダの家に尋ねなさい。そこで、彼は祈っています。

12 彼は、アナニヤという者が入って来て、自分の上に手を置くと、目が再び見えるようになるのを、幻で見たのです。」

13 しかし、アナニヤはこう答えた。「主よ。私は多くの人々から、この人がエルサレムで、あなたの生徒たちにどんなにひどいことをしたかを聞きました。

14 彼はここでも、あなたの御名を呼ぶ者たちをみな捕縛する権限を、祭司長たちから授けられているのです。」

15 しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。

16 彼がわたしの名のために、どんなに苦しまなければならないかを、わたしは彼に示すつもりです。」

17 そこでアナニヤは出かけて行って、その家に入り、サウロの上に手を置いてこう言った。「兄弟サウロ。あなたの来る途中、あなたに現れた主イエスが、私を遣わされました。あなたが再び見えるようになり、聖霊に満たされるためです。」

イエス様はアナニヤを用いてサウロと共におられた。

マタイ 28:20

また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

赤ちゃんにとって何が恵みでしょうか。それはお母さんが共に**いてくれる**事です。

「見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」これがイエス様の恵みです。

使徒 9:18&19

18 するとただちに、サウロの目からうろこのような物が落ちて、目が見えるようになった。彼は立ち上がって、バプテスマを受け、

19 食事をして元気づいた。サウロは数日の間、ダマスコの弟子たちとともにいた。

(C) 地獄へ落とされて当然な者を励ましてくださる聖霊

使徒 9:20~25

20 そしてただちに、諸会堂で、イエスは神の子であると宣べ伝え始めた。

21 これを聞いた人々はみな、驚いてこう言った。「この人はエルサレムで、この御名を呼ぶ者たちを滅ぼした者ではありませんか。ここへやって来たのも、彼らを縛って、祭司長たちのところへ引いて行くためではないのですか。」

22 しかしサウロはますます力を増し、イエスがキリストであることを証明して、ダマスコ

に住むユダヤ人たちをうろたえさせた。

23 多くの日数がたって後、ユダヤ人たちはサウロを殺す相談をしたが、

24 その陰謀はサウロに知られてしまった。彼らはサウロを殺してしまおうと、昼も夜も町の門を全部見張っていた。

25 そこで、彼の弟子たちは、夜中に彼をかごに乗せ、町の城壁伝いにつり降ろした。

サウロは、イエス様が死人の中から三日目に蘇ったことを知っただけで、イエス様が神の子であることが解ったのです。

ローマ 1:4

聖い御霊によれば、死者の中からの復活により、大能によって公に神の御子として示された方、私たちの主イエス・キリストです。

なんとわかりやすい神の御子である証明でしょうか。死人の中から蘇られた方が神の御子なのです。

日本でも金光教の「生き様、金光大神」川手文治郎は、「生き神様」と呼ばれていました。大本教組織者、山口王仁三郎も「生き神様」と呼ばれていました。しかし死人の中から三日目に蘇ることが出来ませんでした。イエスさまだけが死人の中から蘇られました。

使徒 9:26

26 サウロはエルサレムに着いて、弟子たちの仲間に入ろうと試みましたが、みなは彼を弟子だとは信じないで、恐れていた。

27 ところが、バルナバは彼を引き受けて、使徒たちのところへ連れて行き、彼がダマスコへ行く途中で主を見た様子や、主が彼に向かって語られたこと、また彼がダマスコでイエスの御名を大胆に宣べた様子などを彼らに説明した。

28 それからサウロは、エルサレムで弟子たちとともにいて自由に出は入りし、主の御名によって大胆に語った。

29 そして、ギリシヤ語を使うユダヤ人たちと語ったり、論じたりしていた。しかし、彼らはサウロを殺そうとねらっていた。

30 兄弟たちはそれと知って、彼をカイザリヤに連れて下り、タルソへ送り出した。

31 こうして教会は、ユダヤ、ガリラヤ、サマリヤの全地にわたり築き上げられて平安を保ち、主を恐れかしこみ、聖霊に励まされて前進し続けたので、信者の数がふえて行った。

エルサレムの弟子たちは誰もサウロを恐れていたが、バルナバが皆にサウロがキリストの弟子であることを説明した。バルナバは、皆に尊敬されていたので、皆はサウロをキリストの弟子であることを信じた。

聖霊に励まされて福音が広まって行った。福音は人間の頭で理解できるものではありません。聖霊の助けが必要です。

使徒 1:8

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

- (A) 地獄へ落とされて当然な者を愛されたキリスト
- (B) 地獄へ落とされて当然な者と共にいてくださるキリスト
- (C) 地獄へ落とされて当然な者を励ましてくださる聖霊